

IE手法による生産現場の問題を見つける能力が身に付く

製造現場改善のIE活用技術 講座

日時	令和7年 6月10日(火)～11日(水) 9:30～16:30 (昼休憩1時間)		
会場	産業人材育成センター倉吉校 (倉吉市福庭2丁目1番地)		
講師	WILL & WITH(ウィル アンド ウィズ) 代表 石出 利男 氏 (いしで としお) [講師プロフィール] 元ソニー(株)生産革新センター 生産革新部長 ・ ソニー(株)で生産革新センター 生産革新部長として、トヨタ生産方式をベースとした生産革新活動を指導。指導した工場はソニー国内全工場と海外工場(マレーシア、タイ、イギリス、フランス、スペイン、ハンガリー、スロバキア)、協力メーカー等多数コンサルティング会社の講師としても様々な企業の指導に参画し、そのトップダウンとボトムアップの両面から推進させる実践的な指導方法によって各社から高い評価を得ている。 ・ 2006年に経営コンサルタントとして独立後も、現場改善を中心に経営全般にわたる幅広い知識で企業を指導している。		
目的	コスト削減・納期短縮に向けての現場改善の必要性はだれもが感じていることであり、終わりはありません。製造現場において生産性向上をめざし、工程や作業に潜むムダ・問題点などをどのように見つけ改善するのか。IE手法を活用した分析を切り口に座学と確認テストで知識を定着させ、模擬体験で分析し改善を行うことでより実践的な技能・技術を習得します。		
養成する能力	生産現場において生産活動に従事する技能者・技術者等を対象に、生産性の向上を実現できる能力を養成します。		
締切り	令和7年 5月 9日(金)15時まで	定員	15名(先着順)
受講料	9,500円/人(テキスト代含む)		
持ち物	筆記用具		
申込み手続き	申込みは[とっとり電子申請サービス](以下のURL)からお願いします。 https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=15121 入力を終了し送信すると受付メールが自動配信されますが、この時点では確定していません。申込を確認し、受付を完了しましたら、申込確定のメールが配信されます。(定員オーバー等でお受けできない場合もメール連絡されます。) ※後日、ポリテクセンターが発行する請求書等を送付しますので期限までに入金してください。		



講座概要

1. IE分析と分析事例

- 工程分析
イ. 工程分析実施手順 □. 機械工場(組立含む)の事例
- 稼働分析
イ. 稼働分析実施手順 □. プレス職場の稼働分析例
- 動作研究
イ. 動作研究実施手順 □. 部品組立の分析事例
- 時間研究
イ. 作業内容の要素分析 □. 時間研究分析事例
- 連合作業分析(人-機械、組作業)と段取り改善
イ. 分析例及び分析結果の検討と改善
- ライン・バランス分析と改善着眼点
イ. 流れ作業とライン・バランス □. ライン・バランス分析事例
- マテリアル・ハンドリング
イ. マテハン改善の原則と改善事例
- プラント・レイアウト
イ. レイアウトの形式と改善事例

2. IEの実践と改善実習

- 問題解決の進め方
- 工程改善、作業改善実習

3. レイアウト設計実習

- レイアウト設計(グループ演習)
事例(製造現場)を題材に、ムダのないレイアウトを設計する

<産業人材育成センター倉吉校会場案内> 3階 視聴覚室



《事務局》鳥取県商工労働部雇用人材局産業人材課 担当:岸、山本
電話0857-26-7691/メール:sangyoujinzai@pref.tottori.lg.jp